

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 8 月 16 日(2024.8.16)

【公開番号】特開 2024-101625(P2024-101625A)
【公開日】令和 6 年 7 月 30 日(2024.7.30)
【年通号数】公開公報(特許)2024-141
【出願番号】特願 2023-5634(P2023-5634)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 1 B

A 6 3 F 5/04 6 9 9

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 8 月 7 日(2024.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、注意に関する記載の視認性を高めることを目的とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

30

本発明の第 1 の実施態様に係る遊技機は、
画像表示手段（例えば、画像表示手段 5 1 X）と、
前記画像表示手段の下側近傍かつ前記画像表示手段の前側の位置において所定の注意を記
載した注意記載部と、
操作手段（例えば、MAX BET ボタン 1 1 X、1 BET ボタン 1 2 X 等）が設けられた
所定面部（例えば、操作台座部 1 0 X）と、
前記所定面部よりも奥側に配置された所定段部（例えば、画面フレーム 5 X）と、
を備え、
前記注意記載部は、前記所定段部の天面に設けられる
ことを特徴とする。

【手続補正 3】

40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

この構成によれば、注意に関する記載の視認性を高めることができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0009】

本発明によれば、注意に関する記載の視認性を高めることができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

10

画像表示手段と、

前記画像表示手段の下側近傍かつ前記画像表示手段の前側の位置において所定の注意を記載した注意記載部と、

操作手段が設けられた所定面部と、

前記所定面部よりも奥側に配置された所定段部と、
を備え、

前記注意記載部は、前記所定段部の天面に設けられる
ことを特徴とする遊技機。

—

—

20

30

40

50